

社会福祉学専攻 博士課程前期

教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマ・ポリシー達成のため、以下の講義科目、演習科目並びに特別研究を置き、学位論文を課す。括弧内はそれぞれのカリキュラム・ポリシーが対応するディプロマ・ポリシーを示す。

- CP1 研究者養成と高度専門化養成の2つのトラックに応じた科目を置く。(DP2、DP3、DP4、DP6、DP7)
- CP2 他大学社会福祉学専攻との単位互換システム（社会福祉専攻連絡協議会）を置く。(DP1、DP2)
- CP3 大学学部で他分野を専攻していた学生に対し、学部科目も含めた社会福祉の基礎知識を修得する科目を置く。(DP1、DP2、DP5)
- CP4 研究者養成においては修士論文指導（特別研究）を充実し、研究の基礎的思考を修得させる。(DP2、DP3、DP6)
- CP5 高度専門家養成においては、現場と連携した指導体制を構築し、高い問題解決能力を修得させる。(DP2、DP4、DP7)
- CP6 特定の社会福祉の課題との関連付けやフィールドワークの実施への意欲を高める。(DP2、DP5)
- CP7 文献研究、調査方法、実習等のスキルを向上させる科目を置く。(DP2、DP4、DP6、DP7)